

第十九回市議会定例会が二月二十九日に招集され、中田勝久市長が平成二十年度施政方針と予算案を提案しました。その概要をお知らせします。
なお、施政方針の全文と予算の詳細は、南あわじ市ホームページからご覧いただけます。

施政方針

「ふるさと」や「人」、「組織」の可能性は無限でありま
す。また人や組織は、挑戦或
いは努力の積み重ねによって
新たな発見をします。人から
元気をいただき、与えること
によって、夢・知恵・元気が
醸成され、予想外の力となつ



▲施政方針を述べる中田市長

て活力ある地域社会ができる
ものと確信しております。

初代市長という重責を与え
られて、早くも三年が経過し
ました。一年目は「点検検証
の年」、二年目は「本格的な
始動の年」、三年目は「熟慮
断行の年」として懸命に市政

を運営してまいりました。

本年度は、合併時からの懸
案でありましたケーブルテレ
ビ事業及び小中学校の耐震化
が完了し、コミュニティバス
のネットワーク化が実現しま
す。

南あわじ市はもとより、地
方がかつてない変革の時代を
迎えております。

しかし、言い換えればこの
窮地を克服し、新しい可能性
を見いだしたものが大きな
時代のうねりを乗り越え、
子や孫たちが夢の持てる「ふ
るさとづくり」ができるもの
と信じています。

そのためには、市民の皆様
や議員各位、職員が一丸と
なつて「夢・知恵・元気」を
出し合い、南あわじ市の潜在
能力を、より一層引き出さな
ければなりません。幸いにし

て、日本を代表し全国に自慢
できる「ふるさと資源」が沢
山あります。

一期四年の最終年となる今
年は、「新しい可能性を見い
だす年」と位置づけ、三年間
の成果と行政経験を生かし、
苦渋の選択や熟慮断行を繰り
返しながら、しっかりと行財
政改革を進め、すばらしい人
材・産業・特産品・景観・歴
史・文化など「ふるさと新発
見」として新しい可能性を見
いだしてまいります。

地域力の可能性を 見いだす

神戸淡路鳴門自動車道全線
開通十周年を契機に、大手旅
行社などと連携を図りなが
ら、農業、漁業、瓦産業、観
光産業など、全国に誇れる産
業や特産品、景観や伝統文化
の特徴を活かした地域の可能
性を見いだします。

地域観光圏や広域観光圏の
形成、農工商連携の取り組み、
魚介類の生息産卵場づくりな
どの事業推進について、国・
県と協議を重ね産業の新しい
可能性を見いだしていきま
す。

花作りや各種地域活動な
ど、市民の皆様にご協力な
で、市民の皆様にご協力な

活躍いただいております「参
画と協働」「自主自立」「自助・
共助・公助」を徹底し、市民
参加の可能性を見いだしま
す。

少子対策の成果を 見いだす

昨年は、長期的視野に立ち、
「少子対策課」の設置や少子
対策事業の戦略的な推進を行
い、企業誘致についても前進
しました。まちづくりの基本
として、少子化の流れを食い
止めなければなりません。

今年度は、地域の支援を誘
導する事業や個別事業の拡充
を図るとともに、合計特殊出
生率の向上や出生者数の維持
など、事業成果を求める決め
細やかな政策を展開します。

地域防災力の可能性を 見いだす

本年は、防災機能を付加し
たケーブルテレビ事業が完成
し、小中学校耐震化100%を達
成します。防災機能を十分に
発揮させるため、市民一人ひ
とりの防災意識や地域防災力
を高め、災害への「備え」を
実践する市民運動と仕組みづ
くりを、幅広く展開支援しま
す。

少子対策と防災対策

主な新規事業や変更した事業を紹介

子育て支援関連事業

▽子育て応援優待事業（新規、
少子対策課）子どもが3人
以上の家庭にカード発行。
協賛店で提示すると、子育
て応援のサービスを受け
られる（5頁参照）

▽赤ちゃんおでかけ応援事業
（新規、少子対策課）子育
て応援「ゆめるんステッカ
ー」を0歳児・新生児に配
布。交通安全と子育て支援
をPR

▽特定不妊治療費助成事業
（新規、健康課）体外受精
や顕微授精を受けられた
ご夫婦に、1回10万円を上
限に2回まで、治療費の一
部を助成（12頁参照）

▽妊婦健康診査費補助事業
（一部変更、健康課）前期・
後期検診料合わせて年間
2万5千円を上限に補助

定住促進関連事業

▽通勤・通学者交通費助成事
業（一部改正、少子対策課）
高速バス利用者の交通費
の一部を助成。島外通勤者
20%、島外通学者30%、島
内通学者20%（12頁参照）

▽防災対策（新規事業分）
▽団体営かんがい排水整備事
業（20～22年度、農地整備
課）阿万浦、阿万郷地区。
農業用排水施設整備
▽小中学校整備（教育総務課）

倭文、北阿万、灘小学校と、
沼島中学校の各屋内体育
館における地震補強及び
大規模改造事業

▽コミュニティ消防センター
の補修（防災課）笑原消防
センターの補修
▽都市防災道路の整備（建設

多子世帯を応援する

優待協賛店を募集

南あわじ市では、子育てに
やさしいまちづくりを目指し
て、子育て世帯を地域全体で
支援するネットワークづくりに
取り組んでいます。



この一
環で、市
内商工業
者と協力
して、子
育て家庭
の経済的
負担を少
なくし、また市内の商工業の
活性化を進めるため、3人以上
のお子さん（18歳未満）を
持つ家庭に、割引・特典等の
サービスを行う「子育て応援
優待事業」を実施します。
この事業に協賛いただける
お店を募集しています。

▽申請書類の請求・問合せ
先 少子対策課（☎44・
4060）、商工観光課（☎
37・3012）、南あわじ市
商工会（☎42・4721）

※詳細は、市のホームページ
でご覧いただけます
※対象となる家庭は、6月か
ら随時受付を行いますの
で、後日、広報紙等でお知
らせします。